

安心感地域NO.1を目指します

# かけはし

6月号

SNSやっています!



HP



instagram



LINE



どろんこ田植え  
4年ぶりに歓声戻る





## 大麦収穫始まる

### 2年3作で農家手取り最大化へ



大麦「ファイバースノウ」を刈り取る広正千晴さん  
(宝達志水町上田)

JAはくいは管内で大麦「ファイバースノウ」の収穫が、5月26日から始まり、黄金色に実った大麦が次々とコンバインで刈り取られていきました。  
今年度は、17戸が103畝で大麦の栽培に取り組みます。前年度に比べ、作付面積47畝、生産者6人が増加。JAでは第7次中期計画において、2年3作による農家手取り最大化を掲げており、昨年度より、JA担い手青年部を中心に2年3作プロジェクトを発足。大麦作付を皮切りに、大豆・そば等の栽培体系の確立を目指します。  
今年から本格的に大麦栽培に取り組み、7.5haで作付する、担い手青年部の広正千晴さんは「経営規模拡大に対応した2年3作体系確立による所得向上を目指したい」と意気込みました。

## JAはくいはトムギ部会

### ハトムギ播種、収量・品質に期待



ハトムギを播種する様子  
(羽咋市西潟町)

JAはくいは管内で5月中旬からハトムギ「あきしずく」の播種作業が始まり、6月上旬まで行われました。10月に収穫し、JAオリジナル商品の「能登まる」とはとむぎ茶（ペットボトル、ティーバッグ）や、焙煎して殻ごと粉末にした全粒粉「まる」とはとむぎ」などの原料となります。  
今年度は羽咋市と宝達志水町で、11経営体が約11畝で作付けします。今後は、圃場巡回指導や先進地視察を予定しています。  
5月27日に播種作業を行った(有)ながせの長瀬明さんは「今年は排水対策や土づくりが十分にできたと思うので、収量と品質に期待したい」と話しました。

## JAはくいのと里山自然栽培部会

### 自然栽培米の田植え始まる



自然栽培米の苗を運ぶ新田部会長(左)と小原さん  
(羽咋市鹿島路町)

JAはくいのと里山自然栽培部会は、5月中旬から令和5年産の田植えを始めました。今年度は、13経営体が20・8畝で取り組み、約47トンの生産を予定しています。  
田植えを5月22日から開始した新田部会長は、4.5畝で「コシヒカリ」を作付け。新田部会長は「収量増に向けて、株間除草を4〜5回行い管理していきたい」と話しました。  
この日は、昨年5月に北海道から移住した小原天磨さんも作業に加わりました。小原さんは、JAが運営するのと里山農業塾で自然栽培を学ぶ第10期生。就農を目指し、今年4月から新田さんの作業を手伝いながら、農業を学んでいます。



## JAはくい担い手青年部

# 省力・低コスト化確立に向けて播種実演会



専用ドローンの播種作業の見学  
(羽咋市西潟町)



ペースト2段施肥田植え機の実演  
(羽咋市西潟町)

JAはくい担い手青年部は5月9、10日の両日、羽咋市西潟町と東潟町の圃場で直播栽培の播種実演会を開催しました。石川県や全農いしかわ、JAはくい、メーカー4社の協力を得て開催し、両日とも約30人が参加しました。

経営面積拡大に向けた省力・低コスト化確立への取り組みの一環。水稻湛水直播向けコーティング処理済み種子「リゾケアX」を用いて、田植機と打込条播専用ドローンによる播種方法をそれぞれ実演しました。原雅幸部長は「昨年、リゾケアを試してみてもうたえを感じた。新しい技術を導入し、実証を重ねて、担い手の課題である省力化を確立していきたい」と話しました。

「リゾケアX」は、シンジエンタジャパン株式会社（東京）の商品で、県内では今年から全農いしかわを経由して本格的に販売を開始。メーカー独自の種子処理技術で、苗立ちの安定と苗腐病や害虫防除のコーティング処理が施されていることが特徴です。従来のコーティング種子に比べ、苗立歩合の安定化や水管理の負担軽減が期待できるといいます。

また、農林水産省が策定する「みどりの食料システム戦略」の認定事業であるペースト2段施肥田植え機の実演も行われました。ペースト2段施肥は、プラスチック殻を出さないペースト肥料を利用し、苗の上下2段の側条に緩効性の肥料を施肥することで追肥の必要性を低減し、一発施肥を可能にするものです。担い手青年部の長瀬明副部長は、「環境にも優しいため、今後普及してくれると良い」と期待しました。

このほか、代掻きと播種を同時にできる専用播種機の実演も行われました。

## JAはくい女性部

# エコープマーク品で料理講習会



料理講習会のようす(JAはくい本店)

JAはくい女性部は5月23、24日の両日、エコープマーク品を使った料理講習会を開催しました。本店と宝達支店を会場に、あわせて52人が参加しました。

漬物の素を製造する厚生産業の浅田哲也さんは、「和風だし」「塩こうじパウダー」などを使い、だし炊きご飯やゴーヤチャンプルーなど4品を紹介。大興産業の大山一男さんは、新商品「ほめられ黒酢」を使った酢豚など2品を紹介しました。前もって試食を用意し、味を確かめてもらいました。

初めて参加した女性は「商品を詳しく知ることができてよかった。教わったレシピに挑戦したい」と感想を話しました。



## J Aはくい押水いちじく部会

### 良質なイチジク生産を目指し、芽かき講習



イチジクの芽かき作業を確認する参加者  
(宝達志水町御館)

J Aはくい押水いちじく部会は5月15日、主力品種「榊井ドーフィン」について、芽かき作業の栽培講習会を開催しました。部会員23人に加え、就農を目指す宝達志水町の地域おこし協力隊2人が参加しました。

芽かきは、通気性を良くして日差しをむらなく果実に当て、養分の無駄な消耗を少なくし、適正な着果量で良質なイチジクを生産する目的で行います。

この日は、宝達志水町の野崎雅俊さんの畑で、羽咋農林事務所の職員が芽かきの方法について実演。野崎さんは「適期の芽かきに努め、収量増につなげたい。病害虫の防除についても、しっかり管理していきたい」と話しました。

## J Aはくいそさい部会

### 品質・技術向上に向けて栽培講習会を開催



株元整理の方法を確認する生産者  
(羽咋市粟生町)

羽咋市の特産、「能登すいか」を栽培するJ Aはくいそさい部会は5月1日、J A管内の圃場で栽培講習会を開催し、部会員17人が参加。羽咋農林事務所と中央普及センターの職員を講師に招き、株元整理や整枝について確認しました。

株元整理の講習会は、栽培方法の認識統一と、品質や技術の向上を目的に初めて開催されました。同部会の長濱恵司部会長は「今後もこのような講習会を開くことで、栽培技術を磨き、大玉で高品質なスイカの生産を目指して取り組んでいく」と意気込みました。

同部会は今年、20戸が約26畧でスイカを栽培し、出荷時期は7月上旬を見込みます。

## J Aたんぽぽデイサービスセンター

### バケツに田植え、早乙女姿きりり



バケツに「コシヒカリ」の苗を植える利用者  
(宝達志水町子浦)

J Aはくいが運営する宝達志水町のJ Aたんぽぽデイサービスセンターで5月11日、バケツを使った田植え体験が行われました。利用者5人が、かすりの着物に赤いたすき掛けの早乙女姿で登場しました。「きれいやね」「かわいいね」と拍手で迎えられました。

他の利用者ら約20人が見守る中、5人が慣れた手つきで、「コシヒカリ」の苗を植えました。体験した80代の女性は「農家に嫁いできた若い頃を思い出した」と、嬉しそうに話しました。

2006年から続く恒例行事です。この後、秋の収穫まで観察していきます。





## 邑知中学校

羽咋支店行動計画

# 学校農園を応援！ 夏野菜の苗植え

邑知中学校の2年生30人は5月12日、学校内の畑で夏野菜の苗植えを体験しました。JAはくい羽咋支店が地域貢献活動として協力しています。

生徒たちは、ナス、ピーマン、オクラ、シシトウの4種類を育てます。

ナスの苗を植えた山本悠生さんは、「思ったより簡単に植えることができた。大きく育ったナスを家族みんなで食べたい」と話しました。



羽咋支店行動計画

## 栗ノ保小学校

羽咋支店行動計画

## 邑知小学校



## 余喜保育所

羽咋支店行動計画

収穫が楽しみだね！  
大きくなあれ！



羽咋支店行動計画

## 西北台小学校



## 宝達小学校



羽咋支店行動計画

## 瑞穂小学校







# 4 どんどこ田植え 年ぶり 歓声戻る

## JAはくいの地域貢献活動

JAはくいでは、組合員・地域住民との仲間づくりと絆づくりを実践することを目的に、各支店が「支店行動計画」に取り組んでいます。

「いしかわ田んぼ学校推進プロジェクト事業」では、児童たちが米作り体験を通して、お米に親しみ、食料・農業に対する理解と勤労の尊さを体験することを目的に取り組んでいます。

羽咋支店行動計画  
邑知潟水土里ネットワーク

## こすもす保育園

こすもす保育園の年長25人は5月9日、園近くの田んぼで田植えを体験しました。羽咋支店と邑知潟水土里ネットワークが協力し、羽咋市旭町の渡勝己さんが田んぼを提供。コロナ禍を経て4年ぶりの開催です。

園児らは、泥の感覚に歓声を上げながら「コシヒカリ」の苗を植えました。年中以下の園児も応援に駆け付けました。

一緒に体験した保護者の西村勇祐さんは「お米の大切さを伝える良い機会になった」と話し、娘の佳乃さんは「上手にできて楽しかった」と喜びました。

## 西北台小学校

羽咋支店行動計画

西北台小学校の5年生7人は5月10日、学校近くの田んぼで田植えを体験しました。羽咋市柴垣町の松田久さんが田んぼを提供し、JA職員3人も一緒に植えました。

児童らは、能登米「コシヒカリ」の苗を手際よく植えました。松田さんは「心を込めて植えてくれたので、心を込めて管理したい」と話しました。

初めて植えた藤井春衣さんは「慣れてきたら楽しかった。収穫が楽しみ」と目を輝かせました。



羽咋支店行動計画

## とき保育園

とき保育園の年長6人は4月24日、園近くの田んぼで田植えを体験。

10アの田の半分ほどに早生品種「ハナエチゼン」の苗を植えました。年中以下の約30人が見学を訪れ、「がんばれー」と声援を送りました。お米が好きだという前田晴さんは「楽しかった」と感想を話しました。

田んぼを提供した(有)ながせの長瀬明さんとJA職員も一緒に植えました。



蠍座  
10/24~11/22

【全体運】旅行運が盛り上がっています。遊びに行く予定を入れましょう。元気をチャージしたら仕事にシフトし問題解決へ

天秤座  
9/23~10/23

【全体運】プレッシャーを感じるからこそ笑顔で。あなたの底力を発揮できます。問題は解決に向かうので落ち着いて対処を

kakehashi 6



## 邑知小学校

いしかわ田んぼの  
学校推進プロジェクト

邑知小学校の5年生20人は5月25日、およそ6畝の田んぼで、石川県産のブランド米「ひゃくまん穀」の苗を植えました。

今年4月に余喜小学校と統合し、初めての田植え体験です。田んぼを管理する農事組合法人アグリスターオナガの濱田栄治さんが指導しました。

体験した福田龍生さんは「最初はドロドロしてびっくりしたけど、慣れたら楽しい」と話し、岡本岬大さんは「汚れたけど楽しかった。苗をまっすぐ植えるのが難しかった」と話しました。



いしかわ田んぼの  
学校推進プロジェクト

## 樋川小学校

樋川小学校の5年生14人は5月26日、宝達志水町荻島の笈浩人さんが提供した田んぼで、もち米「大正もち」を植えました。バランスを崩して尻もちをつく児童もいて、田んぼに歓声が響きました。

初めて田植えを体験した木村月美さんは「難しかったけど楽しかった。収穫が楽しみ」と話し、山田晴生さんは「だんだんとコツをつかめた。上手にできたと思う」と話しました。

## 相見小学校

いしかわ田んぼの  
学校推進プロジェクト



相見小学校の5年生17人は6月1日、学校近くの田んぼで「コシヒカリ」と古代米の「赤米」と「緑米」の苗を植えました。コシヒカリは9月中旬、古代米は10月上旬の収穫を予定しています。

児童たちは裸足で田んぼに入り、植える位置をしるしたロープに沿って苗を植えていきました。指導した地元の農家は「協力し合って早く進んだ。稲穂の色の違いも楽しんでほしい」と話しました。

お米が好きだという石田一真さんは「塩おにぎりにして食べたい」と話し、寺分朝香さんは「大きく育ててほしい。また田植えをしたい」と笑顔を見せました。

みんな上手に  
植えてい  
たよ！



## 女性部 バケツ稲

羽咋市内の2つの保育所では、年少・年中・年長のみなさんがバケツ稲づくりにチャレンジしています。JAはくい女性部が、食育活動の一環として指導しています。秋に稲刈りをし、脱穀ともみすりをする予定です。

西北台  
保育所  
5/10

余喜  
保育所  
5/9





## 第25回通常総代会

JAはくい第25回通常総代会が開催されます。「共同乾燥調製施設の再編整備計画」や「JAグリーンはくいの(株)ジャコム石川への経営移管」など、JA運営にかかわる大切な審議です。総代は、組合員の代表としてご出席ください。

●日時 **6月24日(土)** 10:30～

●会場 **コスモアイル羽咋 大ホール**

### 第25回JAはくい 年金友の会 グラウンドゴルフ大会

- 日 時 7月25日(火) 予備26日(水)
- 開 会 式 8:00
- 競技開始 8:30
- 場 所 宝達志水グラウンドゴルフ場
- 出場資格 JAはくいで年金を受給している個人  
(今年度の受給予約者含む)
- 申込方法 各支店の窓口にて受付
- 申込締切 7月5日(水) 必着



【お問い合わせ】

羽咋支店 ☎26-0008 宝達支店 ☎29-3133

### 年金相談会のご案内

社会保険労務士の先生が、年金の仕組みから具体的な手続き、疑問点などにお答えします。

※ご予約が必要です。

開催日	時 間	会 場 電話番号
7月9日 (日)	9:00～ 15:00	羽咋支店 ☎26-0008
7月23日 (日)	9:00～ 15:00	宝達支店 ☎29-3133

《持参するもの》

年金手帳、ねんきん定期便、認印

【お問い合わせ・お申込み】

各支店・貯金課 ☎26-3340

未経験者  
歓迎!

## JA やすらぎ会館 天照

### 葬儀アシスタントスタッフ募集

通夜・葬儀の簡単なお手伝いをしていただくスタッフです。

1日2～3時間でも可能です。女性が多く活躍しています。

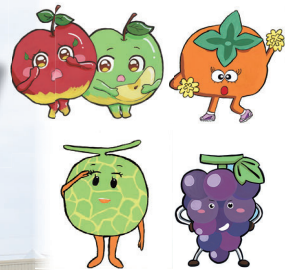
仕事内容の一例：ホール内の清掃・簡単な接客業務・食事関係の準備など

※詳細は、面談にてお話しします。お気軽に下記までご連絡ください。

【お問い合わせ先】 JA やすらぎ会館天照 ☎0767-26-3330 担当 近藤



# JAグリーンはくい リニューアルオープン!



JAグリーン JAグリーンはくい

皆さまのお越しを  
お待ちしております!!

## 羽咋工業高校生 壁画デザイン

かわいらしい農産物(24種類)の  
イラストがお客様をお迎え♪



## 店内大改装! 産直売り場拡大

売り場も大きくなり、お客様が心地よく買  
い物できるようになってくれると嬉しいです!

ふれあい産直市 濱田会長



## たんぽぽ通信

### 手作りのチューリッププレゼント



日頃お世話になっているご家族の方へ、利用  
者様より心を込めて渡していただきました。

### ゴーヤの苗植え



大きなゴーヤがたくさん採れます  
ように。

### イチゴ畑



おいしそうなイチゴ畑、  
デイの中で楽しんでい  
ます。

### 自分でできる事を頑張っています。



洗濯物たたみ、テーブル拭きなど...  
元気な笑顔は何よりです。

### 【多機能ホームJAたんぽぽ】

#### パーベキュー

暖かくなってきたので  
パーベキューを  
楽しみました



#### 洗濯物



慣れない仕事ですが、  
頑張って干しました

#### 図書館



散歩を兼ねて、近くの図書館まで  
行ってきました♪

#### 筍



慣れた手つきで、お上手!

#### 生け花



頂いたお花を、思い思いに生けました。

### 福祉部門の職員を大募集しています!

『あなたの力』で、みんなを笑顔にしてみませんか!

『介護職』『看護師』『ケアマネージャー』

【お問い合わせ】多機能ホームJAたんぽぽ ☎29-2880



## ケット水分計点検のお知らせ

水分計の点検を実施します。水分計の不良による過乾燥、水分過多防止のため、ぜひこの機会に点検いただきますようご案内いたします。

- 対象機種：ケット化学
- 点検料金：無料（7/8以降は有償となります。）
- 申込期限：7月7日(金)
- 持込場所：農機課・営農部・各支店にお持ちください。

(水分計に集落名・氏名・電話番号を明記してください。)



【お問い合わせ】 農機課 ☎26-2383

## すいか集出荷業務 アルバイト募集

- 内容 すいか集出荷業務
- 職種 ①箱パレット積み ②軽作業
- 時給 ①1000円 ②900円
- 期間 7月上旬～8月上旬  
※集出荷量により変動あり
- 時間 (A) 7:30～16:00  
(B) 8:00～17:00  
※集出荷量により変動あり
- 場所 JAはくい園芸総合集出荷場  
(羽咋市中川町へ11-1)

業務時間及び作業時間をご相談に応じます。  
園芸課までお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ】 園芸課 ☎29-3155

## 能登まるごと「はとむぎ茶」が 『金沢百番街 あんと』で飲める!!

金沢百番街あんと内にある「石川百右衛門」ではとむぎ茶が、かわいいカップで登場♪  
金沢駅に行った際は、是非お立ち寄りください!!



### 理事会だより

## 第2回理事会 6月2日(金) 本店 大会議室

### <議案>

- (1) 農産物検査業務規程の一部変更について
- (2) ATM(現金自動預け払い機)更新とリース契約締結について
- (3) 第25回通常総代会議決権行使書面の取扱いについて
- (4) 学識経験理事候補者並びに女性理事および青年農業者理事候補者の推薦について
- (5) 令和4年度JAはくい功労賞基金の会計報告について
- (6) 組合員の出資口数の減少について

### <報告>

- (1) 組合員の加入及び脱退について
- (2) 余裕金運用取引の報告について
- (3) 員外監事候補者並びに学識経験監事候補者の推薦について
- (4) 実績報告等(金融・共済部門)について
- (5) 実績報告等(営農部門)について
- (6) 実績報告等(経済部門)について
- (7) 実績報告等(福祉部門)について
- (8) 実績報告等(総務部門)について
- (9) ㈱JAサービス営業報告について
- (10) ㈱JAアグリはくい営業報告について

### 編集後記

6月号をご覧いただき、ありがとうございます。5月は大麦の刈取が始まり、初めて大麦の圃場を間近で見ました。一面に広がる黄金色の大麦はとても綺麗で、感動しました。そして、各校で田植え体験がありましたね。尻もちをつく子もいれば、素早く植えていく子もいて、田植え体験でも個性がたくさん溢れていて、ほほえましかったです。そして、何事にも全力で取り組む姿を見て、元気をもらいました。美味しいお米を食べて、のびのびと大きく成長して欲しいと思いました。(花村)



# まちがい探し

今回の賞品



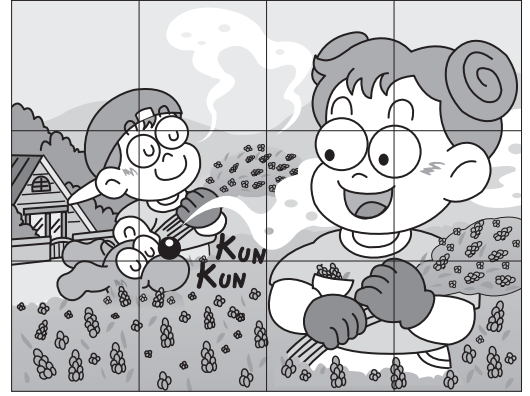
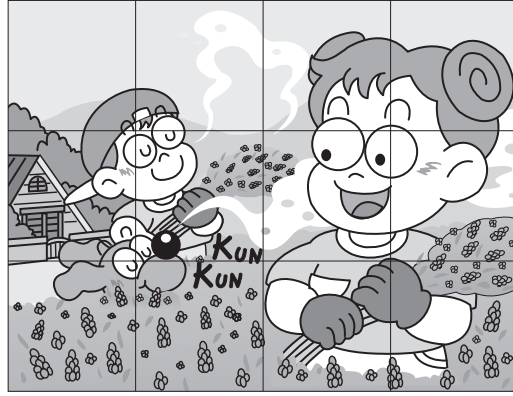
自然栽培の玄米ごはん「BROWN RICE」、自然栽培米おかゆ「OKAYU」の6個セット(抽選で5名様)

## 先月号(5月号)の答え

- 1 ... 旗の長さが違う
- 4 ... 鯉ののぼりが出ていない
- 6 ... 茶葉の量が違う
- 9 ... 犬のしっぽが隠れている
- 11 ... 軍手が落ちている

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を下のイラストの中の数字でお書きください。

見つけて スッキリ!



## 応募方法

ハガキに ①答え(5カ所の番号) ②住所・氏名・年齢・職業・電話番号 ③ご意見・ご感想・身近な話題などを添えてご応募下さい。

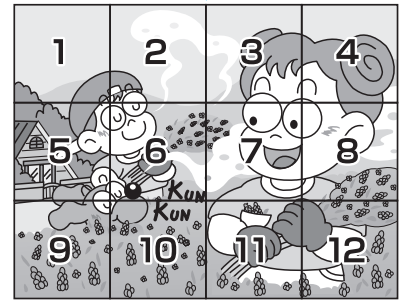
- 宛 先 / 〒925-8588 羽咋市太田町と105 JAはくい本店 広報担当
- 応募締切 / 6月30日(金) 当日消印有効

☆郵送または、最寄りの支店にご持参ください。

※ご応募いただいたお客様の情報は、抽選及び発送の目的以外には利用いたしません。  
※ご意見やイラストは誌面で紹介する場合がございます。

5月号のご応募ありがとうございました。(応募37通)

畑谷美智子 様 土一香那子 様 堀田 三男 様 中谷 菊野 様 瀬戸 従子 様



## あなたもチャレンジ! 家庭菜園

### トレビス 苗作りは十分な灌水を

赤キャベツに似ていますが、レタスの仲間です。結球レタスを小ぶりにした形です。特有の苦みと鮮やかな赤紫で、サラダに彩りを添えます。発芽と成長の適温は15〜20度なので、夏と冬の生育は困難です。中間地では、種まき適期は8月で、収穫期は11、12月です。

「品種」「ヴェネチア」(トキタ種苗)、「イノセント」(タキイ種苗)などがあります。

「苗作り」小型ポットかセルトレーに1穴当たり4、5粒ずつ種をまき、種まき後は新聞紙をかけ、強い日差しを避けるようにします(図1)。

暑い時期で蒸散が盛んなため、たっぷり灌水します。本葉2枚までに1本になるように間引きます。本葉3、4枚までしっかりした苗を作ります。育苗中は、日よけのトンネルやよしずをかけて強い日差しを避けまします。

「畑の準備」畑1平方m当たり苦土石灰100gをまき、土とよく混ぜておきます。次に、植え付け1週間前に、幅90cm程度の栽培床(ベッド)に、元肥として化成肥料(NPK各成分10%)200g程度と堆肥2、3kgを施します(図2)。

「植え付け」栽培床を平らにし、水分保持と雑草を抑えるためマルチフィルムを張ります(図3)。条間30cmでは3条、条間40cmでは2条とし、

株間30cmに植え付けます(図4)。

「追肥」1回目は植え付けの2、3週間後、2回目は球が巻き始めた頃に、それぞれ1平方m当たり30g程度の化成肥料を施し、株元に土を寄せておきます。マルチ栽培では1回目はマルチ穴に、2回目は栽培床の両側に施し、土を寄せておきます。

「病害虫の防除」高温期にアブラムシなどが発生しますが、比較的病害虫は少ない野菜です。発生が多いときはモスピラン顆粒水溶剤を用います。

「収穫」秋が深まり寒くなると、赤色が鮮やかになってきます。頭部を押さえて球が固く巻いてきたら、株元に包丁を入れて切り取ります。再度、包丁を入れて下葉を落として結球部を調整します(図5)。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

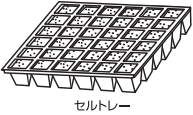
園芸研究家

成松 次郎

図1 苗作り

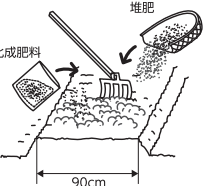


小型ポット



セルトレー

図2 畑の準備



堆肥

化成肥料

90cm

図3 マルチ張り

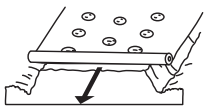
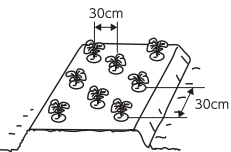


図4 植え付け



30cm

30cm

図5 収穫



栽培カレンダー

月	5	6	7	8	9	10	11	12	1
冷涼地		●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
中間地			●	▲	▲	▲	▲	▲	▲
暖地				●	▲	▲	▲	▲	▲

●種まき ▲植え付け ▲生育 ■収穫



宝達支店・羽咋支店

新店舗オープン

1周年記念  
キャンペーン  
2023

金利  
上乘せ



限定  
10億円



キャンペーン期間 令和5年

6/12月8/31木

定期貯金  
(期間1年)

店頭  
金利

×

5

特別  
金利

倍

年0.01% (税引後0.0079%)

30万円以上の自動継続扱いの定期貯金新規取引または増額取引をされた個人の方(ただし年金定期、年金福祉定期を除きます)※通帳式に限りです。

定期積金  
(期間1年以上)

店頭  
金利

×

5

特別  
金利

倍

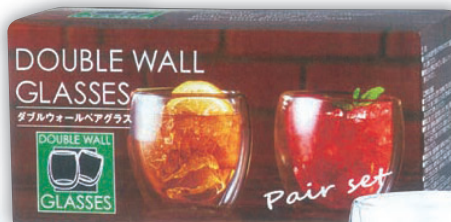
年0.01% (税引後0.0079%)

契約額50万円以上の定期積金新規取引(再契約含む)をされた個人の方(ただし満期分散式を除きます)

※上記取引は口座振替扱いに限定させていただきます。

または

ダブルウォール  
ペアグラス  
プレゼント!



※画像はイメージです。

耐熱  
ガラス

容量  
約230  
ml



※1契約者様につき1個とさせていただきます。  
※数に限りがありますので、なくなり次第左記の特別金利のご利用をお願いいたします。

- ・金利は年利率・税引き前で表示しています。
- ・特別金利は初回お預け入れの満期日まで適用されます。満期日に当初お預け入れ時と同じ期間で自動的に継続されます。お受け取りになる利息には、源泉分離課税20.315% (国税15.315%、地方税5%) ががかかります。
- ・金融情勢の変化等により特別金利は変動することがあります。
- ・当JAにすでにお預け入れいただいている定期性貯金の中途解約等による本キャンペーン取引は該当致しません。
- ・ATMでのお手続きは対象外となります。
- ・初回調整契約・減額継続は対象外となります。
- ・10億円(定期貯金)・3億円(定期積金)に達し次第終了となります。

詳しくは、お近くのJA窓口までお気軽にお問い合わせください。